

史上初、ブラックホールの撮影に成功！

国立天文台 秦 和弘さん講演会



4月10日、国際プロジェクト「イベント・ホライズン・テレスコープ（EHT）」は人類で初めてブラックホールの撮影に成功したことを全世界に発表しました。

EHT日本グループの主要メンバーのひとりとして松江市玉湯町出身の秦 和弘（はだ かずひろ）さんが参加されています。

このたび秦 和弘さんを郷里にお迎えし、今回の成果をお祝いするとともに、講演会を開催します。

- 日 時 2019年 5月13日（月） 19：00～ 20：30（終了予定）
- 場 所 玉湯公民館 大ホール（松江市玉湯町）
- 講 師 国立天文台 水沢 VLBI 観測所 助教 秦 和弘 さん
- 演 題 「人類が初めて捉えたブラックホールの姿」
- 主 催 玉湯公民館
- 後 援 松江市・松江市教育委員会
- 協 力 松江星の会
- その他 講師への質問について①内容②住所・氏名（学校・学年など）を下記へ Fax または電子メールで 5月8日(水)までにお知らせください。

問い合わせ：玉湯公民館 小泉・岩田
☎：0852-62-9111 Fax：0852-55-5793
電子メール：tamayu-kou@mable.ne.jp